

第 27 回 日本腹部放射線研究会

「プレデジタルアトラス」入力要項

I. 主旨

日本腹部放射線研究会の「打田賞」の審査は、従来、研究会当日の限られた時間内に行われていました。第 24 回研究会から、発表内容のより詳細な評価が可能となることを目的として、発表者全員に研究会ホームページ上でデジタルアトラスの形式で事前入力して頂き、審査員の先生方に評価して頂いております。

II. デジタルアトラス入力締め切り

2013 年 5 月 15 日(水)

III. 入力方法

研究会ホームページ上で「プレデジタルアトラス」に入り入力要項を確認の上、以下の投稿規程に従って発表内容の入力を行ってください。

IV. 入力要項

1. 入力項目の構成

タイトル、著者名、施設/所属名、発表形式、分野は演題登録時のデータを入力済みです。

【症例報告】

- ・はじめに
- ・症例(年齢、性別、主訴、画像所見など)
- ・考察
- ・文献
- ・索引用語

【原著論文】

- ・はじめに
- ・本文(対象、方法、結果、考察)
- ・文献
- ・索引用語

2. 入力文字

1) 文字数

【症例報告】

全体として 3,200 字以上 8,800 字以内

【原著論文】: 全体として 12,800 字以内

- ・ただし、タイトル、著者名、所属、発表形式/演題番号、分野の文字数は含まない。
- ・図(写真も含む)、表は 1 点を 400 字に換算する(ただし、組み写真は各々を 400 字に換算)。

(例) 図 1-A, B, C は図 3 点に相当

(例) 図 10 点を掲載の場合(400×10=4000 字に換算)

2) 医学用語の表記は「放射線診療用語集」改定

第 4 版(日本医学放射線学会編)に従って下さい。

3) 数字は算用数字を用い、計量単位は原則として

SI 単位を用いて下さい。

4) 掲載文は和文に限り、図、表などの説明もできる限り和文で表記して下さい。

3. 図(写真を含む)

- 1) 図の解像度は 350dpi(pixel/inch)以上にして下さい。(サイズは 10cm×10cm を目安にする)
- 2) 図は Power Point フォーマットで作成し、矢印や文字は Power Point 上で記載して下さい。
- 3) 図、表の番号(図 1, 2 など)、説明は Power Point のノート表示の文字記入欄に記入して下さい。(ツールバーの表示-ノートをクリックし、文字記入欄に記載)
- 4) 病理組織像はできる限り提示して下さい。

4. 参考文献

引用順に番号を付し、本文中に肩付番号を付して下さい。

【雑誌論文】

著者名:表題. 雑誌名 巻:引用頁, 発行年

- (例)・小林有香ほか:複雑痔瘻の MRI. 臨放 44:469-475, 1999
・Itai Y, Matsui O :Blood flow and liver imaging. Radiology 202 : 306-314,1997

【単行本】

著者名:表題. 編者名;書名. 引用頁, 発行所, 発行地, 発行年

- (例) Choi BI et al : Diagnosis and staging of cholangiocarcinoma by computed tomography. (in) Meyers MA ed ; Neoplasms of the Digestive Tract : Imaging, Staging and Management. p503-506, Lippincott-Raven, Philadelphia,1998

(注)雑誌名の略称は Index Medicus や医学中央雑誌を参考にして下さい。著者名は 2 名までとし、3 名以上の場合筆頭者以外を“ほか”または“et al”とする。

5. 索引用語は和文で 3~4 語付記して下さい。

V. 二重投稿

プレデジタルアトラスは打田賞審査及び病理コメントーター事前確認時のみに活用し、一般公開致しません。他学術誌に投稿する場合、二重投稿に該当しません。

VI. 「ホームページ掲載用デジタルアトラス」(会員のみ公開)および「臨床放射線」(金原出版)への投稿の諾否について

「ホームページ掲載用デジタルアトラス」および、選考委員より推薦された演題の学術誌「臨床放射線」投稿には、執筆要項がほぼ同一であるプレデジタルアトラスを活用することが可能です。研究会終了後、Eメールで投稿の諾否をとりますので積極的な投稿をお願いいたします。但し、「臨床放射線」投稿時のみ英文サマリー(100 語以内)など若干の追加事項があります。詳細につきましては研究会終了後にお知らせ致します。